

令和7（2025）年度

外国人留学生特別選抜
学 生 募 集 要 項

目 次

県立広島大学 アドミッション・ポリシー（求める学生像）	- 1 -
1 募集人員	- 3 -
2 出願資格	- 3 -
3 スケジュール	- 4 -
4 試験日等	- 4 -
5 出願手続	- 9 -
6 出願書類提出先	- 13 -
7 出願手続上の注意事項	- 13 -
8 身体に障害のある入学志願者等との事前相談	- 14 -
9 志願者への特例措置	- 14 -
10 受験上の注意事項【地域創生学部】	- 14 -
11 受験上の注意事項【生物資源科学部】	- 15 -
12 合格発表等	- 15 -
13 入学手続等	- 15 -
14 授業料等	- 16 -
15 奨学金等	- 17 -
16 入学後の教育	- 17 -
17 個人情報の取扱い	- 17 -
18 成績の提供・開示	- 17 -
19 受験に当たっての宿泊（生物資源科学部のみ）	- 17 -

○ 「令和7年度入学者選抜における主な変更点等」については、令和7年度入学者選抜要項を参照してください。県立広島大学ホームページ（下記 URL）から参照できます。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/senbatsuyoukou.html>

県立広島大学 アドミッション・ポリシー（求める学生像）

本学は、基本理念や教育の特色を踏まえ、次のような学生を求めています。

【学士課程全体のアドミッション・ポリシー】

県立広島大学は、次に掲げる「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を持ち、地域社会の発展に貢献したいと願う人を求めています。入学者選抜にあたっては、学力検査、小論文、面接等により、多面的に資質や意欲を評価し、決定します。

知識・技能	◆高等学校等での学びを通じた基礎学力を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	◆物事を様々な視点から捉え、柔軟に思考できる。 ◆筋道立てて考え、その場にふさわしい表現を用いて伝えることができる。
主体性・協働性	◆自らの能力の向上を目指し、主体的に学ぶことができる。 ◆多様な他者を理解しようと努め、協力して物事を前進させることができる。

【各学部・学科のアドミッション・ポリシー】

地域創生学部 地域創生学科	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高等学校で学ぶ基礎的知識を身につけ、地域の文化、産業、健康について学ぶうえで必要な基礎学力・理解力を持つ人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆様々な社会事象を複眼的に捉え、それに対する自らの意見や主張を論理的に、かつ熱意をもって説明できる人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、文化、産業、健康の分野から、地域社会の持続的な発展に貢献したいという意欲を持つ人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を持ち、他者の理解に努め、また他者と協働して活動を遂行することができるコミュニケーション能力を持つ人
地域文化 コース	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆他国や日本の文化及びコミュニケーションに強い関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人 ◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基礎的な学力を身につけた上で、自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地の文化や社会・経済的事象を複数の視点から相対的に捉え、自身の考えを適切に表現できる能力を身につけている人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基礎的な学力を基盤として、主体的に探究と考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人
地域産業 コース 経営志向枠	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高等学校で英語、国語、地理歴史・公民、数学、理科、情報に関して十分な基礎学力を持つ人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆経営・会計ファイナンスの専門知識を身につけて、それを活かした社会・地域への貢献や活動などに関心のある人 ◆経営・会計ファイナンスの専門知識を身につけて、それを活かした職業に就きたいと思っている人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基礎的な学力を基盤として、主体的に考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人 ◆企業や組織のしくみや活動を理解することに意欲や関心を持つ人
地域産業 コース 応用情報 志向枠	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高等学校で英語、国語、地理歴史・公民、数学、理科、情報に関して十分な基礎学力を持つ人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆情報システム、情報ネットワーク、情報セキュリティなどの理解に意欲や関心を持っている人 ◆応用情報学の専門知識とスキルを身につけ、それを活かして社会・地域へ貢献したい、または関連職業に就きたい人 ◆基本情報技術者などの資格を取得し、企業や社会で活躍したいと考えている人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基礎的な学力を基盤として、主体的に考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人 ◆コンピュータの仕組み、情報ネットワーク、情報セキュリティなどの理解や、データの分析・処理などによる新たな価値の創出に意欲や関心を持つ人
健康科学 コース	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高等学校で学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の基礎学力を持つ人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆論理的に思考し、様々な観点から多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人 ◆健康科学に関する自分の考えを、日本語でわかりやすく表現することができる人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「生体（人体の仕組み）」「食品・栄養」及び「運動」と健康とのかかわりに興味を持ち、健康の維持・増進について主体的に地域社会に貢献する意欲がある人 ◆健康の維持・増進並びに疾病予防に関する課題に対して、他者と協働して解決する意欲がある人 <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆理科学実験が好きで探究心旺盛な人 ◆「生体（人体の仕組み）」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「食品・栄養」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「運動」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「健康」に関する専門性を身につけ、地域社会や地域の人々と協働したいと考えている人 ◆管理栄養士などの健康の維持・増進と疾病予防にかかわる仕事に強い熱意を持っている人 ◆栄養教諭などの児童・生徒への食育にかかわる仕事に強い熱意を持っている人

<p>生物資源科学部</p>	<p>農・食・生命・環境のいずれかの分野に強い関心を持ち、生物生産技術の開発による安定した食料生産、食の機能性・安全性の評価や生命機能の解明・生物資源の開発を通じた健康の維持・促進、良好な生存環境の創出、地球環境の保全や修復などの領域において、課題解決に必要な実践的・先端的知識と技術を身に付け、将来、新しい社会的、文化的、産業的な価値を生み出し、持続可能な社会の構築に貢献できる「課題探究型地域創生人材」として活躍したいという熱意と行動力を持った人を求める。</p>
<p>地域資源開発学科</p>	<p>【知識・技能】 ◆「農」や「食」の分野において専門的かつ実践的な知識技能と科学的根拠に基づく情報発信力、マネジメント力を有し地域の課題解決に貢献したい人、特に実践的な技術者や研究者として活躍したいと考えている人 ◆未来につながる持続的農業システムや食品加工に強い関心を持ち、里山や各地域のもつ伝統的なもののよさを踏まえた科学的な専門的知識、技能を用いて新産業の創設や六次産業化により地域の発展に貢献する意欲がある人 ◆「農」や「食」の分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人 【思考力・判断力・表現力】 ◆実験や実践的なフィールド研究を踏まえ、伝統的知識と科学的知識を合わせて自ら思考判断して地域の持つ課題を解決する人 ◆農業、食品加工、経営マネジメントへの ICT、AI、ロボットなど新しい技術の活用や発見を目指す知的探求をしつつ、修得したものをその表現力をもって課題解決策を発信して地域に還元し、地域貢献を考える意欲がある人 【主体性・協働性】 ◆柔軟な思考と実践力を身に付け、地域社会が抱える多様な課題に対し、他者と協働しながら自ら主体的に活動し、地域の課題解決策を発信していく熱意と行動力を持った人</p>
<p>生命環境学 科</p>	<p>生命環境学科では、生命科学と環境科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人を求める。 ◆ライフサイエンスやバイオテクノロジー、持続可能な社会の構築、良好な生存環境の創出など「人々の生存」に関わる分野において、生命科学と環境科学に関する専門知識、新たな概念や技術を探求して活用するとともに、他者と協働しながら主体的に活動し、課題解決策を発信していく熱意と行動力を持った人</p>
<p>生 命 学 科 学 コース</p>	<p>【知識・技能】 ◆「生命機能の解明」や「生物資源の開発」に興味をもち、ライフサイエンスやバイオテクノロジーに関する新しい知識と先端技術の習得に積極的な人 【思考力・判断力・表現力】 ◆生命科学及び周辺分野の課題を見出し、専門知識・技術を生かして、それらの課題を分析して解決策を明らかにしようと努力する人 【主体性・協働性】 ◆生命科学分野の専門家を目指し、積極的に大学院に進学してより深い知識や高い技術を身につけようとする人 ◆医薬品・化粧品・食品・アグリバイオ・生殖科学など、人々の生存や繁栄に関わる分野の諸問題を、生命科学および関連分野の専門家と一緒に議論しながら解決したいと考えている人</p>
<p>環 境 学 科 学 コース</p>	<p>【知識・技能】 ◆教員や公務員として専門知識や技能を活かした人材育成、住民福祉や生活環境の向上を目指す人 ◆生命環境分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技能を身に付け、グローバルに活躍したい人 ◆環境科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人 【思考力・判断力・表現力】 ◆実験や調査などを通じた研究によって自ら問題を解決し、新しい発見を目指す知的探求が好きな人 ◆柔軟な思考と実践力、科学を学ぶ者としての倫理観を身に付け、国際社会や地域が抱える多様な問題に対し果敢に立ち向かい解決しようとする人 【主体性・協働性】 ◆持続可能な社会の構築、良好な生存環境の創出など「人々の生存」に関わる分野に広い興味を持ち、自ら学ぶ意思と積極性を有している人 ◆循環型材料・技術の開発、環境の分析や評価、環境修復や良好な環境の創出に関わる仕事に就きたいと考えている人</p>

令和7（2025）年度 外国人留学生特別選抜学生募集要項

1 募集人員

学 部	学 科	コ ー ス	募 集 人 員
地域創生学部	地 域 創 生 学 科	地域文化コース	3
		地域産業コース 経営志向枠	3
		地域産業コース 応用情報志向枠	2
		健康科学コース	2
生物資源科学部	地域資源開発学科	—	2
	生 命 環 境 学 科	生命科学コース	2
		環境科学コース	2

2 出願資格

出願する者は、次の各号のいずれにも該当することが必要です。

なお、令和7年度大学入学共通テストの受験は不要です。

- (1) 外国の国籍を有する者で、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者
- (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（次のいずれかに該当する者を含みます。）
 - ア スイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格証書を授与された者
 - イ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格に係る資格証書を授与された者
 - ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格に係る一般的大学入学資格証明書を授与された者
 - エ グレートブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE-A レベル資格）を有する者
 - オ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、NEASC、CSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2025年3月31日（月）までに修了見込みの者
- (3) 2024年度に実施した日本留学試験の各学部・学科等が試験科目等として指定している科目を受験している者（出願時の提出書類等で、日本留学試験に出願したことが確認できることが必要です。）
- (4) TOEFL®又はTOEIC®（公開テスト）を令和5（2023）年4月1日以降に受験していること

個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号（大学による個別の入学資格審査）による出願を希望する者は、令和6年11月15日（金）までに本学に入学資格認定申請を行い、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。詳細については、県立広島大学本部事務部入試・広報課に相談してください。

3 スケジュール

	日 程
出 願 期 間	令和6年12月23日（月）から令和7年1月8日（水）まで
受 験 票 発 行	令和7年1月17日（金） 正午から印刷できます。
接続テストの日	令和7年1月20日（月） 詳細は出願後、個別に連絡します。
試 験 日	令和7年1月24日（金）
合 格 発 表	令和7年2月5日（水）正午
入学手続期間	令和7年2月6日（木）から令和7年2月21日（金）まで

【接続テストについて（地域創生学部のみ）】

- ※ 接続テストは、出願時に接続テストの実施を希望した受験者に対して実施します。希望者には接続時間等を個別に連絡しますので、出願時に必ず、希望の有無を届け出てください。
- ※ 接続テストを希望しており、本学から指定された日時にどうしても対応ができない場合は、接続テストの日までに必ず連絡してください。
- ※ 接続テスト実施の有無に関わらず、試験当日に一切の接続ができない事態となった場合は、必ず、指定した時間までに電話連絡してください。連絡がない場合は、未受験となることがあります。

4 試験日等

(1) 試験日

令和7年1月24日（金）

(2) 試験場及び試験実施方法

学部	試験実施方法	試験場
地 域 創 生 学 部	試験はオンラインで行います。	<p>試験は出願時に届け出た場所で実施します。試験を実施する間、第三者のいない、静粛な環境が保てる場所を届け出てください。（出願・入学手続サイトで入力し、出力した「入学志願書」に正しく記載されていることを、必ず確認してください。）なお、出願後の変更は、原則として認めません。</p> <p>また、試験実施における接続トラブル等に備えて、試験当日は受験者と確実に連絡がとれるようにしてください。（原則として、出願書類に記載されている受験者本人の連絡先に連絡をします。）</p> <p>その他、「受験上の注意事項(14・15 ページ参照)」を必ず確認し、受験のための環境を整えてください。</p>
生 物 資 源 科 学 部	試験は対面で行います。	<p>県立広島大学庄原キャンパス 〒727-0023 広島県庄原市七塚町 5562 番地 電話番号 (0824) 74-1700</p>

(3) 試験時間割

キャンパス	学部	学科・コース		試験科目		
				諸注意 開始時刻	試験時間	
広島	地域創生学部	地域文化コース		—	面接 10:00～	
		地域産業コース	経営志向枠	—	面接 10:00～	
			応用情報志向枠			
		健康科学コース		—	面接 10:00～	
庄原	生物資源科学部	地域資源開発学科		<u>9:45</u>	面接 10:00～	
		生命環境学科	生命科学コース			
			環境科学コース			

- ※ 試験はすべて日本時間で行います。
- ※ 地域創生学部の試験はすべてオンラインで行います。受験者ごとの試験時間（接続時間等）は、出願後に個別に通知します。事前に指定する時刻に試験を開始できない場合は、受験を認めません。
- ※ 生物資源科学部の試験はすべて対面で行います。諸注意開始時刻を経過して指定の集合場所に到着した場合は、受験を認めません。

(4) 試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準

学部 学科	コース	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準		
地域創生学部 地域創生学科	地域文化 コース	面接	250	地域文化コースで学ぶ目的、勉学に対する意欲・志向等について質問し、日本語能力、個性の豊かさ、応答の仕方・態度などを総合的に判断し、点数化して評価します。 学修に必要なコミュニケーション能力を重視します。		
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】			/	
		日本語（読解、聴解・聴読解、記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550			
		総合科目	200			
			TOEFL®又は TOEIC®	50	TOEFL®又は TOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®又は TOEIC®のスコアをコースで定める換算式等を用いて50点満点に換算します。	
	地域産業 コース	経営 志向 枠	面接	200	経営を学ぶことに対する意欲・志向、日ごろの関心事などについて質問し、これらに対する応答の能力や内容、態度などを総合的に判断し、点数化して評価します。	
			日本留学試験【出題言語：日本語のみ】			/
			日本語（読解、聴解・聴読解、記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550		
			総合科目	200		
				TOEFL®又は TOEIC®	50	TOEFL®又は TOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®又は TOEIC®のスコアを志向枠で定める換算式等を用いて50点満点に換算します。
		応用情報 志向 枠	面接	200	応用情報分野で学びたいという志望動機・意欲、情報についての関心度などについて質問し、これらに対する応答の能力や内容などを総合的に判断し、点数化して評価します。	
			日本留学試験【出題言語：日本語のみ】			/
			日本語（読解、聴解・聴読解、記述）	450		
	数学（コース1又はコース2） ※数学200点満点を300点満点に換算します。		300			
			TOEFL®又は TOEIC®	100	TOEFL®又は TOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®又は TOEIC®のスコアを志向枠で定める換算式等を用いて100点満点に換算します。	
	健康科学 コース	面接	300	健康科学に対する興味・学修意欲、健康科学に関する知識及び理科に関する基礎的事項について試問し、論理的思考力や理解力を問い、その対応の仕方や内容などを総合的に判断し、点数化して評価します。		
日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】			/			
日本語（読解、聴解・聴読解、記述）		450				
理科（化学、生物）		200				
		TOEFL®又は TOEIC®	100	TOEFL®または TOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®または TOEIC®のスコアをコースで定める換算式等を用いて100点満点に換算します。		

学部 学科	コース	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準	
生物資源科学部 地域資源開発学科	—	面接	300	地域資源開発学科において関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から当学科学生としての適性、勉学意欲等を総合的に判断し、点数化して評価します。	
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】			/
		日本語（読解、聴解・聴読解、記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550		
		理科（物理・化学・生物から2科目を選択）	200		
		数学（コース2）	200		
TOEFL®又はTOEIC®	50	TOEFL®またはTOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®またはTOEIC®のスコアを学部で定める換算式等を用いて50点満点に換算します。			
生物資源科学部 生命科学コース 生命環境学科	生命科学コース	面接	300	生命科学コースにおいて関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から当コース学生としての適性、勉学意欲等を総合的に判断し、点数化して評価します。	
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】			/
		日本語（読解、聴解・聴読解、記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550		
		理科（物理・化学・生物から2科目を選択）	200		
		数学（コース2）	200		
	TOEFL®又はTOEIC®	50	TOEFL®またはTOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®またはTOEIC®のスコアを学部で定める換算式等を用いて50点満点に換算します。		
	環境科学コース	面接	300	環境科学コースにおいて関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から当コース学生としての適性、勉学意欲等を総合的に判断し、点数化して評価します。	
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】			/
		日本語（読解、聴解・聴読解、記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550		
		理科（物理・化学・生物から2科目を選択）	200		
		数学（コース2）	200		
TOEFL®又はTOEIC®		50	TOEFL®またはTOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®またはTOEIC®のスコアを学部で定める換算式等を用いて50点満点に換算します。		

(5) 合否判定基準

学部・学科	コース	合否判定基準
地域創生学部 地域創生学科	地域文化コース	面接の得点と、2024年度日本留学試験及びTOEFL®又はTOEIC®の得点の合計点を総合的に審査し、合否を判定します。
	地域産業コース 経営志向枠	
	地域産業コース 応用情報志向枠	
	健康科学コース	
生物資源科学部 地域資源開発学科	—	
生物資源科学部 生命環境学科	生命科学コース	面接の得点と、2024年度日本留学試験及びTOEFL®又はTOEIC®の得点の合計点を総合的に審査し、合否を判定します。
	環境科学コース	

5 出願手続

インターネット出願のみ受け付けます。

出願手続の流れ

1 情報の入力・登録



出願者の個人情報を入力します。(24 時間可能)



2 入学者選抜料の支払い



コンビニエンスストア、金融機関 ATM (Pay-easy)・ネットバンキング、クレジットカードのいずれかで入学者選抜料 (17,000 円) をお支払いください。



3 書類の印刷・郵送



出願書類を印刷 (A4 サイズ、白黒可) し、内容を確認後、簡易書留速達郵便で郵送してください。

※日本国外から出願する場合は、必ず EMS 等の追跡可能な配達方法により提出してください。

(1) 出願期間 (インターネット出願登録及び書類提出期間)

インターネット出願登録及び入学者選抜料の支払期間	令和6年12月23日(月)午前9時から 令和7年1月8日(水)午後5時まで
出願書類提出期間	令和6年12月23日(月)から令和7年1月8日(水)【消印有効】

※ 入学者選抜料の支払期限は、出願登録後に表示される画面に記載されています。

※ 郵送のみ受け付けます。持参による受付は行いません。

※ 出願期間最終日までの消印のある簡易書留速達郵便又は EMS 等によって提出された書類に限り、出願期間終了後に到達した場合でも、受理します。

※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。出願書類受理の通知は行いません。

※ 出願書類に不備等がある場合は、原則として、インターネット出願サイトに登録した電話番号、またはメールアドレスにその旨を連絡します。出願書類提出期間を過ぎても連絡が取れず、不備等が解消されない場合は、出願を受理することができません。注意してください。

※ 出願が受理された後、受験番号は受験票で確認できます。

(2) 出願書類（提出書類）

提出書類 (注1)	摘 要	対象
入学志願書	インターネット出願登録・入学者選抜料支払後に印刷できます。 インターネット出願サイトのマイページの「志願票（印刷）」を選択し、A4・片面で印刷して、提出してください。	全員
卒業（修了） 証明書又は 同見込証明書 (コピー不可) (注2)	最終所属（出身）学校（外国に設置されたものにあつては、日本の高等学校に対応する学校）長が作成したものを提出してください。 日本語以外で書かれている場合、必ず日本語訳を添付してください。注1 ※日本語訳に公印、翻訳証明書等は不要です。	全員
成績証明書 (コピー不可) (注2)	最終所属（出身）学校（外国に設置されたものにあつては、日本の高等学校に対応する学校）長が作成した、在学期間全ての成績証明書を提出してください。 日本語以外で書かれている場合、必ず日本語訳を添付してください。注1 ※日本語訳に公印、翻訳証明書等は不要です。	全員
右に掲げる いずれかの 書 類	次の各号の資格を有する者は、当該各号に定める書類を提出してください。 ① 国際バカロレア資格 資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書の写し ② バカロレア資格 資格証書の写し及び成績評価証明書の写し ③ アビトウア資格 一般的大学入学資格証明書（成績の記載があるもの）の写し ④ GCE-A レベル資格 資格成績評価証明書の写し ⑤ WASC、ACSI、NEASC、CSI から認定された教育施設における12年の課程の修了者 修了証書の写し又は修了見込証明書の写し	該当者のみ
志望理由書	本学ホームページ（下記 URL）から様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを提出してください。 インターネット出願登録時にアップロード提出ができます。その場合は、郵送提出は不要です。	全員
履 歴 書	インターネット出願サイトメニュー > 出願書類のダウンロード https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/boshuyoukou.html	全員
日本留学試験 受験票又は 成績確認書 (コピー可)	2024年度日本留学試験の受験票又は成績確認書	全員
TOEFL® 又は TOEIC®の スコア証明書 (コピー不可)	2023年4月1日以降に実施された試験のスコア証明書を提出してください。 提出された原本は、本学で確認後、志願者本人に返却します。 ・ TOEFL iBT®-Test Taker Score Report ・ TOEIC® (L&R 又は S&W)-公式認定証（デジタル公式認定証の PDF を印刷したものも可）	全員
住民票の写し (コピー不可)	日本国内に在住している者 は、提出してください。 住民票の写しは、 個人番号（マイナンバー）の記載のないもの を提出してください。	該当者のみ
パスポートの写し	在留資格を有していない者 は、パスポートの本人の氏名、生年月日、性別、国籍及び日本国査証の部分の写しを提出してください。	該当者のみ

(注1) **出願書類のうち、日本語以外で書かれた証明書等がある場合には、必ず日本語訳を添付してください。**

(注2) 「2 出願資格」（3 ページを参照）の(2)に該当する者のうち、「これに準ずる者で文部科学大臣が指定した者」として出願する者は、次の各号の区分に応じ、当該各号に定める書類を提出してください。

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| (1) 検定試験合格者 | 合格証明書及び成績証明書 |
| (2) 指定教育施設修了者 | 当該教育施設の長が作成した当該課程の修了証明書及び成績証明書 |

(3) インターネット出願における注意事項

この学生募集要項を必ずお手元に用意して、操作してください。

※画像イメージはサンプルです。実際の出願時に変更される場合があります。

① 登録情報の変更

■ 入学者選抜料支払前

申込完了後に、登録情報の変更はできません。この場合、入学者選抜料の支払いを行わず、再度の出願登録手続きが必要となります。インターネット出願サイトにおけるマイページの『出願手続きを行う』をクリックし、再度はじめてから入力してください。

登録情報変更前の出願登録手続きから支払処理を行わないでください。後日、返金手続きが必要となります。

(支払処理をしない場合、登録情報は削除されます。)



■ 入学者選抜料支払後

入学志願書の「志望学部・学科」、「コース・枠」、「募集区分」の訂正はできません。必ず県立広島大学本部事務部入試・広報課へ連絡してください。

その他の記載内容を訂正する場合は、出願書類を印刷した後、「二重線で消して赤字で訂正」してください。(訂正印は不要です。)

○連絡先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

E-mail:puhnysu@pu-hiroshima.ac.jp

② 漢字の登録エラー

氏名や住所などの個人情報等を入力する際に、旧字体など JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーとなる場合があります。正しく表示されない場合は、常用漢字を用いて入力してください。

(4) 出願手順

① 事前準備



インターネット出願登録を行う前に、下記を準備してください。
なお、出願書類をアップロード提出する場合は、データを準備してください。

■ メールアドレス

出願時の通知及び受験票の印刷案内を送付する際に使用します。入学手続きやその他連絡用としても必要ですので、入学日まで確実に使用できるメールアドレスを登録してください。また、受信設定においてドメイン指定受信を設定している場合は、「@e-apply.jp」からのメールを受信できるように設定を追加してください。

■ 志願者本人の写真データ

JPEG形式、4MB以内、出願前3か月以内に撮影したもの
(正面上半身(胸上)、無帽、無背景、志願者本人の顔が明確に確認できるもの)

■ プリンターと印刷用紙 (A4 普通紙・白黒印刷可)

■ 市販の角形2号封筒(24cm x 33.2cm) : 1枚

② インターネット出願サイトへのアクセス



県立広島大学ホームページの「出願・入学手続サイト」バナー、又は下記の URL、QR コードからアクセスし、マイページへログインしてください。

<https://e-apply.jp/ds/puh/>



③ マイページの作成



■ 初めて登録される方

初めて本学へ出願登録を行う場合は、『マイページ登録』ボタンをクリックし、案内に従って、マイページを作成してください。登録したメールアドレス宛にパスワードが送信されます。

マイページのトップページから、メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

※ 今後、出願登録から受験票の印刷、入学手続まで、すべてこのマイページから行います。メールアドレス、パスワードは必ず控えてください。

※ マイページ作成後、メールアドレスの変更はできません。

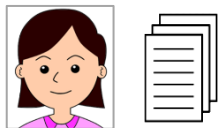
■ 既に登録済みの方

メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

サイト及び操作、パスワード紛失に関する問い合わせは、下記の URL へアクセスし、「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンターへ電話又はメールにより連絡してください。

● サポートページ <https://e-apply.jp/e/support/>

④ 個人情報等の入力、写真データ（及び出願書類）のアップロード提出



出願する学部・学科・コース等を選択し、画面の指示に従って、「個人情報等の入力」、「写真データ（及び出願書類）」のアップロード提出を行ってください。

※ 志願者連絡先は、合格通知書等を確実に受け取れる住所を記入してください。

※ 入力した内容を必ず確認してください。（申込完了後の修正はできません。）

※ 出願登録後に「受付番号」が表示されますので、必ず控えてください。

⑤ 入学者選抜料の支払い



出願情報を登録後、引き続き、決済方法を選択し、画面の指示に従って、入学者選抜料を支払ってください。

いかなる場合においても、出願受付後の入学者選抜料の返還は行いません。

■ 支払方法

- ・ コンビニエンスストア
- ・ クレジットカード
- ・ 郵便局・銀行 ATM (Pay-easy)
- ・ ネットバンキング

※ 入学者選抜料の支払時には所定の手数料が必要です。

また、決済方法により手数料が異なりますので注意してください。

⑥ 入学志願書等の印刷・提出



1. インターネット出願サイトのマイページへログインしてください。

2. マイページに表示された『志願票』を選択し、「入学志願書」「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、印刷（A4・片面）してください。

3. 次のいずれかの方法で提出してください。

● 日本国内から提出する場合は、市販の角形 2 号封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り、印刷した「入学志願書」等の出願書類（10 ページ参照）を取りまとめ、簡易書留速達郵便により出願書類提出先へ提出してください。（「封筒貼付用宛名シート」には、出願書類提出先住所が印字されています。）

● 日本国外から提出する場合は、印刷した「入学志願書」等の出願書類（10 ページ参照）を取りまとめ、EMS 等の追跡サービスを有する配達方法により出願書類提出先へ提出してください。

※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。また、出願書類受理の通知は行いません。出願書類に不備がある場合等は、登録した電話番号、又はメールアドレスにその旨を連絡します。

⑦ 受験票の印刷

令和7年1月17日（金）正午から印刷できます。



1. 出願手続きが完了した者には、印刷開始日に登録したメールアドレスに「受験票の印刷についての案内」を送ります。
2. インターネット出願サイトのマイページにログインします。
3. 『受験票』を選択し、受験票を印刷（A4・片面・白黒印刷可）し、既定のサイズに切り取って、試験当日に持参してください。

※ 受験票の印刷ができない場合は、県立広島大学本部事務部入試・広報課まで連絡してください。

6 出願書類提出先

学 部	出願書類提出先
地域創生学部	県立広島大学 本部事務部入試・広報課 〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号 電話番号 082-251-9540 TEL +81-82-251-9540
日本国外から送付する場合	Admission and Public Relations Division, Administrative Affairs Department, Prefectural University of Hiroshima 1-1-71 Ujina-Higashi, Minami-ku, Hiroshima City, Hiroshima Pref. 734-8558, Japan
生物資源科学部	県立広島大学 庄原キャンパス事務部教学課 〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地 電話番号 0824-74-1700 TEL +81-824-74-1700
日本国外から送付する場合	Academic Affairs Sect, Administrative Affairs Dept, Shobara Campus, Prefectural University of Hiroshima 5562 Nanatsuka-cho, Shobara City, Hiroshima Pref. 727-0023, Japan

7 出願手續上の注意事項

- (1) 本学への出願は、いずれか一つの学科・コース（地域産業コースについては、一つの志向枠）に限ります。
- (2) 出願書類に不備がある場合は受理できませんので、出願の際には十分確認してください。
- (3) 外国の学校又は機関において作成する書類が日本語以外で記載されている場合は、日本語訳を添付してください。日本語訳には、公印、翻訳証明書等は不要です。
- (4) 試験当日の「受験場所」と「接続テストの希望の有無」を必ず入力してください。（地域創生学部のみ）
- (5) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更、書類の再提出等は一切認めません。ただし、入学志願書に記載した氏名、住所及び緊急連絡先に変更があった場合は、出願書類提出先に連絡してください。
- (6) 入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と異なる事実が発見されたときは、入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 一度受理した出願書類等及び既納の入学者選抜料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、入学者選抜料を納付した後、出願手続きをしなかった場合、又は入学者選抜料を誤って二重に支払った場合は、入学者選抜料を返還しますので、令和7年3月31日（月）までに、出願書類提出先へ連絡してください。
- (8) 外国人留学生特別選抜試験に合格しても「留学」の在留資格を取得することはできません。本学への入学手続きを完了し、出入国管理及び難民認定法に定める手続きが必要となります。

8 身体に障害のある入学志願者等との事前相談

- (1) 身体に障害のある入学志願者等で、受験上の配慮を必要とする者は、令和6年11月15日(金)までに電話により、必ず事前に県立広島大学本部事務部入試・広報課へ連絡してください。申請にあたっては、「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」を作成し、必要書類を添付し、県立広島大学本部事務部入試・広報課に郵送により提出してください。

相談内容によっては、対応に時間を要することもあるため、この期限にかかわらず、できるだけ早い時期に連絡してください。

- (2) 修学上の配慮のみを必要とする者であっても、同様に事前に相談してください。
- (3) 本学で講じる受験上の配慮は、令和7年度大学入学共通テストに準じます。
- (4) 「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」の様式は県立広島大学ホームページ(下記URL)からダウンロードできます。

入試情報 > 「**受験上の配慮**」等について

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/hairyu.html>

9 志願者への特例措置

県立広島大学では、次の災害により被災された志願者への支援の一つとして、入学者選抜料の免除及び入学料の減免等の特例措置を行っています。詳細はホームページを確認してください。

入学者選抜料の免除及び入学料の減免等を希望する者は、令和6年11月15日(金)までに、必ず事前に本学へ連絡してください。

<対象となる災害>令和6年度能登半島地震・平成30年7月豪雨

入試情報 > **特例措置**について

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/life/5/5/> (「特例措置について」を確認してください)

10 受験上の注意事項【地域創生学部】

- (1) 試験は、日本時間で実施します。志願者の居住地によっては、時差の都合上、早朝、深夜の時間帯での実施になることがあります。
- (2) 試験時間中に資料を提示することがあります。できるだけWebカメラとマイクのついたパソコン(デスクトップもしくはノートパソコン)での受験を推奨します。スマートフォン等では資料が見えにくい可能性があります。
- (3) 受験にはインターネット環境が必要です。ビデオ通話に支障をきたさない、安定した接続を確立できる通信環境を準備してください。準備は、接続テストの日までに行ってください。
- (4) オンライン試験ではZoomを使用します。事前に、Zoomアプリを当日使用するパソコン等にインストールしていることが必要です。これからインストールする場合は、下記のURLからダウンロードできます。
<https://www.zoom.us/download> (※無料版で可。アカウントの作成不要。)
- (5) 試験日までに、Zoomアプリを起動しパソコン等のカメラ及びマイクが機能していることを確認してください。
- (6) 試験に使用するパソコン等は、ソフトウェアのアップデート等、最新の状態にしてください。
- (7) 試験時間中は、指示がない限り、カメラとマイクをオンにしてください。また、受験環境を確認する場合がありますので、バーチャル背景などは設定しないでください。
- (8) 受験者以外の第三者が立ち入らない静粛な環境で受験できるようにしてください。試験時間中に、監督者が試験実施に不適切と判断した場合には、試験を中止する場合があります。
- (9) 試験時間中は、接続トラブルが起きた場合等に備え、すぐに連絡がとれるようにしてください。状況を確認し、速やかに接続が回復しないと判断できる場合は、試験時間を変更するなどの可能性があります。
- (10) 指示がない限り、試験時間中は試験の中断及び退室はできません。
- (11) 受験者ごとの試験時間(接続時間等)や当日の詳細は、別途お知らせします。
- (12) 定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、電子辞書、携帯電話・スマートフォン(受験に使用する場合を除く)、ウェアラブル端末、タブレット端末(受験に使用する場合を除く)、ICレコーダー、

音楽プレーヤー等の電子機器類を試験時間中に使用すると不正行為となります。

- (13) 試験に使用する URL、ミーティング ID やパスワードなどを第三者と共有することは禁止します。
- (14) 試験に関する画像・映像・音声を許可なく撮影、画面保存、録音、録画したり、それらを SNS や掲示板などのインターネット上にアップロードしたりしないようにしてください。
- (15) 受験に係る通信費などの費用は、受験者の負担になります。

11 受験上の注意事項【生物資源科学部】

- (1) 試験当日は、受験票を確認しますので、必ず手元に準備してください。
- (2) 受験者は、試験場に掲示された注意事項を確認の上、諸注意開始時刻までに、掲示により指定された試験室へ入室、又は集合場所に集合してください。
- (3) 面接試験では、諸注意開始時刻を経過して指定の集合場所に到着した場合は、受験を認めません。
- (4) 各受験者の面接試験の時間は、試験当日にお知らせします。
- (5) 携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けたり手に持っているとな不正行為となる場合があります。
- (6) 試験日の前日等のキャンパス内への立入りはできません。試験場の下見はご遠慮ください。
- (7) 受験票は、入学手続や個人成績の提供・開示手続などの際に必要ですので、試験終了後も大切に保管してください。受験票を紛失した場合、成績の提供・開示に応じることはできません。
- (8) 試験場では、昼食の販売は行いません。各自で準備してください。
- (9) 試験場周辺等で合否電報等のあつ旋を行う者があっても、本学とは一切関係がありませんので、注意してください。

12 合格発表等

(1) 発表日時

令和7年2月5日（水）正午

(2) 発表方法

ア 合格者には、合格発表日に合格通知書を郵送します。

県立広島大学各キャンパスの掲示板では、合格発表の掲示は行いません。

イ 本学のホームページ (<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>) にも、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知書で確認してください。

ウ 電話等による個別の合否の問い合わせには、応じません。

13 入学手続等

インターネットから入学手続を行ってください。

入学手続の詳細は、合格通知と併せて志願者登録住所へ郵送します。

(1) 入学手続期間

令和7年2月6日（木）から令和7年2月21日（金）まで【必着】

(2) 入学手続方法

ア インターネットから入学手続（個人情報及び保証人情報等の登録、入学料等の支払い等）を行い、入学手続期間内に、入学手続書類を「入学手続案内」に記載している方法により提出してください。

イ 入学料等の支払時には、所定の手数料が必要です。（大学での現金受領は行いません。）

ウ 入学手続を完了した者には、入学許可書を郵送します。

エ 令和7年3月31日（月）までに所定の入学資格を取得することができなかった者は、入学許可を取り消します。

(3) 入学料等

入学料の額は、次のとおりです。

なお、入学料とあわせて、同窓会入会金、後援会費、学友会・学生自治会費、学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料をお支払いいただくことができます。分割納入はできません。

対 象 者	入学料の額
広島県内に住所を有している者 ※令和7年2月1日現在において、継続して1年以上広島県内に住所を有している者を指します。	282,000円
上記以外の者	394,800円

(4) 入学手続先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540 / TEL +81-82-251-9540

(受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

E-mail: puhnyusi@pu-hiroshima.ac.jp

※ 広島キャンパス以外では、受付を行いません。

(5) 入学手続上の注意事項

ア 一度受理した入学手続書類及び既納の入学料は、返還しません。ただし、入学料等の納付後、入学手続をしなかった場合は入学料等を返還しますので、令和7年3月31日(月)までに、上記(4)の入学手続先に問い合わせてください。

イ 入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

14 授業料等

(1) 授業料

ア 授業料の額

年額535,800円

※現行の額です。在学中に授業料の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

原則口座振替です。前期(5月末日納期)と後期(10月末日納期)の2回に分けて納付することとなっています。

ウ 授業料の減免・徴収猶予

家庭の経済事情あるいは不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生については、授業料の減免又は徴収猶予を認める場合があります。

授業料の減免の手続きについては、入学手続時に案内する予定です。

(2) 施設費(生物資源科学部のみ)

ア 施設費の額

年額15,600円

※現行の額です。在学中に施設費の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

原則口座振替です。前期(5月末日納期)に納付することとなっています。

(3) その他の経費

教科書代、学外での実習に伴う経費(交通費、宿泊費等)、実験実習衣代などが必要となります。

なお、生物資源科学部地域資源開発学科では、必修科目「国際異文化農業体験研修」において、海外での研修を行います。この研修では、200,000円程度かかる見込みです。（実際の交通手段や状況に応じて金額は変動する場合があります。）

15 奨学金等

(1) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構奨学金のほか、財団等の奨学金制度があります。

(2) 学生寮、アパート等

キャンパス	内 容
広島キャンパス	アパート等の斡旋は行っていません。キャンパス周辺のアパート等に関する情報は、3月以降、広島キャンパス教学課にお問い合わせください。
庄原キャンパス	キャンパス周辺のアパート等に関する情報については、合格通知と併せてお知らせしますが、アパート等の斡旋は行っていません。

16 入学後の教育

外国人留学生特別選抜により入学した者の教育は、他の選抜方法により入学した者と同様に行います。

17 個人情報の取扱い

入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、住所、生年月日、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続、本学が行う入学者選抜に関する調査・研究（入試の改善や志願者動向の調査・分析等）を行うために利用します。

18 成績の提供・開示

本選抜における個人の成績は、令和7年4月中旬から開示する予定です。提供・開示の手続、方法等については、本学ホームページで別途公表します。（提供・開示には受験票が必要です。紛失された場合は提供・開示できません。）

受験生の方 > 入学者選抜試験における個人成績の提供・開示

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/kaiji.html>

19 受験に当たっての宿泊（生物資源科学部のみ）

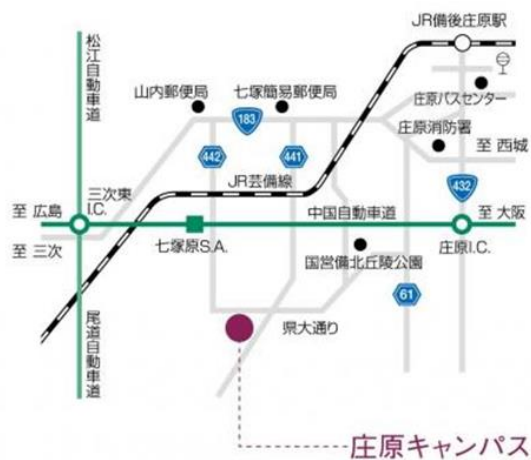
下記へ問い合わせてください。

試 験 場	問 い 合 わ せ 先
庄原キャンパス	次のいずれかに問い合わせてください。 【庄原グランドホテル】 〒727-0013 広島県庄原市西本町二丁目 16-5 電話番号 (0824) 72-6789 【桜花の郷 ラ・フォーレ庄原】 〒727-0004 広島県庄原市新庄町 5281-1 電話番号 (0824) 73-1800 【ホテル比婆荘】 〒727-0013 広島県庄原市西本町一丁目 19-12 電話番号 (0824) 72-1717

試験場案内図

● 生物資源科学部 試験場（県立広島大学 庄原キャンパス）

【所在地】〒727-0023 広島県庄原市七塚町 5562 番地 電話番号（0824）74-1700



【アクセス】

● 広島市内から

【車】(※)

広島 I.C. ～三次東 I.C. 約 1 時間

三次東 I.C. ～庄原キャンパス 約 15 分

(※) 庄原キャンパスの駐車場は無料をご利用いただけます。

【高速バス】

広島バスセンター～庄原駅バス停 約 1 時間 50 分

【JR 芸備線】

広島駅～三次駅（快速）～備後庄原駅 約 2 時間

- JR 備後庄原駅前の「庄原駅バス停 2 番のりば」から路線バス「県大線」（21 分、片道運賃 320 円）、「県立大学バスロータリー」下車